

令和  
6年度

# COMPASS・井堀

## 事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS・井堀
○保護者評価実施期間	令和6年9月5日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 16名 (回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	令和6年10月25日～令和6年10月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9名 (回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月30日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様や保護者様からの相談に対応できる体制を整え、居宅訪問や事業所内相談を通じて迅速かつ適切に対応しております。保護者様からは「困り事への適切なアドバイスだけでなく、息子の意思を尊重し、良いところを褒めていただけることが自信につながり感謝しています」との評価を頂いております。	保護者様の悩みに寄り添い、日頃からこまめに情報共有を行い、信頼関係の構築に努めています。ご家庭での取り組みを助言するだけでなく、コンパスでの取り組みをフィードバックし、具体的な実践方法を提案しております。	令和7年2月から保育所等訪問も開始し、学校・園での悩みに対する支援を充実させ、お子様と保護者様に寄り添った支援を行ってまいります。
2	安心して通所していただけるよう、毎回の連絡帳やCOMPASSだよりを通じて情報共有や事業所のお知らせを細やかに行っております。保護者様からも「活動の様子が分かりやすく、詳しいお知らせがありがたい」との評価を頂いております。	連絡帳には写真と文面を添えるだけでなく、送迎時の対話や電話対応を通じて、より詳しくお伝えできるよう努めております。保護者様が安心してご利用くださることがお子様の安心感にもつながります。	また、毎月の事業所だよりでは、前月の活動や集団活動の様子を写真と解説でお伝えし、日頃の連絡帳の内容をより分かりやすく工夫しています。療育の様子を写真とともに連絡帳で共有し、生活面・学習面・社会性など、お子様の成長を感じていただけるよう努めてまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各ご家庭単位での情報共有はできておりますが、父母の会などの交流会は開催できておりません。	保護者交流会の開催については、平日は参加できる保護者様が限られるため、土・日・祝日の閉所日に設定する必要があります。しかし、従業者の振替休日を考慮すると平日の受け入れ体制に影響が出るため、慎重に検討すべき課題と考えております。	まずは保護者様の意向を確認し、実際に集合せずに情報発信できる方法を模索していく必要があると考えております。
2	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた運営ができておりません。	現在の事業所の体制では、地域住民を招待することは難しい状況です。	まずは地域のイベントへの参加が取り組みやすい方法と考えられるため、情報を集約しながら、地域の方と関わる機会を設けられるよう検討してまいります。
3			